

## 令和7年第2回倉吉警察署協議会開催状況

開催日時	令和7年6月26日(木)午後2時から午後3時35分まで	
開催場所	倉吉警察署	
出席者	委員 (定数11人)	中川会長、河本副会長、濱本委員、生田委員、日名委員、 稲井委員、中江委員、杉原委員、別所委員、山吉委員、 和田見委員  以上11人
	警察	足羽署長、毛利副署長、安田刑事官、伊田地域交通管理官、 辻会計管理官、石賀警務課長、野崎留置管理課長、石田生 活安全課長、錦見地域課長、谷上刑事課長、花房交通課長、 高田警備課長、警務課員2人  以上14人
議 事 概 要		
<p><b>1 自己紹介</b> 警察出席者が自己紹介を行った。</p> <p><b>2 挨拶</b> 会長及び警察署長が挨拶を行った。</p> <p><b>3 監察の取組状況</b> 警察署長が、監察の取組状況について報告した。</p> <p><b>4 業務推進状況等説明</b> 生活安全課長及び刑事課長が刑法犯の認知状況等について、また、交通課長が交通情勢について、それぞれ説明した。</p> <p><b>5 講習（サイバー関係教養）</b> 鳥取県情報通信部情報技術解析課員がサイバー空間における脅威について説明し、その中でも特に身近な「フィッシング」について、デモンストレーションを交えた教養を行った。</p> <p><b>6 質疑応答・自由意見</b> 委員：協議会での情報を地域に持ち帰って展開してもよいか。 警察：提供させていただいた情報について、あらゆる機会を通じて共有していただくことで、管内の治安維持と犯罪の抑止につながることから、是非お願いしたい。 委員：トリピーなびで、山陰道での事故による通行止めの通知がよく来るが、山陰道の事故の特徴を教えてください。 警察：単独で中央分離帯に衝突する事故が多い。山陰道のほとんどの区間が対面通行となっており、レッカーによる移動作業等を行う際は、道路を封鎖せざるを得ない。 委員：毎日のように詐欺の報道を目にする。小・中学生からでもパソコンやスマホを持つ時代なので心配している。あらゆる世代の方に様々な機会を通じて詐欺の被害に遭わないよう指導をしていただきたい。 委員：特殊詐欺の発生状況について、管内の発生状況で65歳以上の被害者だけでなく20代の方も被害に遭っているの、年齢に関係なく詐欺の被害に遭うということを自分事として考えていく必要があると思った。 委員：駐在所の方が防犯関係のチラシを全戸配布しており、ありがたいと思っている。 警察：配布方法にも様々な手段があるので、今後も引き続き全戸に行き渡るように創意工夫していく。</p> <p><b>7 その他</b> 次回協議会は、令和7年9月頃に開催する予定である。</p>		